



二中便り

平成23年7月8日発行

小平第二中学校 校報



読書のすすめ

副校長 高橋 保

5月に亡くなった俳優の児玉清さんをご存じでしょうか。アタック25というクイズ番組の司会を長くされていました。この方は、大変な読書家としても知られ、NHKでは書評番組にも出演されていました。

その児玉清さんが、私が最近読んだ本の解説を書いていました。その中で児玉さんは、「心を洗われるような感動的な出来事やすばらしい人間と出合いたいと、常に心の底から望んでいても現実の世界、日常生活の中で滅多に出合えるものではない。しかし、確実に出会える場所がこの世にある。その場所とは、本の世界、つまり読書の世界だ」とおっしゃっていました。

読んだ本は「永遠の0(ゼロ)」という小説です。数年前に出版された百田尚樹という作家のデビュー作です。「0」とは太平洋戦争時の戦闘機、零戦のことです。

現代の姉弟が、自分たちの祖父が神風特別攻撃隊で亡くなっていたということを知り、終戦60年目の年に戦友たちを訪ね、祖父の実像を知るという話です。

祖父宮部久蔵は、あの戦争中に「妻と子供のために絶対に生きて帰る」と堂々と言って、戦争を生き抜こうとした人でした。また、零戦パイロットとしては命懸けで訓練し、神業の技術を身に付け、天才的搭乗員と言われた人でもありました。

ある人は彼を臆病者と言ひ、ある人は命の恩人と言ひ、またある人は尊敬すべき人と言ひます。様々な人々の話を聞くうちに、読者は宮部久蔵の生き方に深く共鳴し、心を打たれるようになっていくのです。

私は戦争があったこと、特攻で多くの若者が亡くなったことは知っていましたが、その若者たちがどんな気持ちで戦い、日々を生きていたのか。そのぎりぎりの生をこの本を通して初めて知りました。そして、児玉さん

が言うように、人生で滅多に出合えないような深い感動を味わいました。26歳という短くも尊厳あふれる青年の生と死、日米兵士たちの必死の戦いぶりの哀しくも美しい魂のありよう、そして、軍部指導者の無策ぶりが資料に基づいて丁寧に描かれています。その時代の人々とそこに共にあるような感覚は、文学でのみ味わえるすばらしさです。これを映画にすれば台詞の多い長すぎる作品になるでしょうし、宮部久蔵を演じる役者に好き嫌いがでるでしょう。映画と本は別物です。やはりこの感動は、本を通してのみ味わえるのだと思います。

さて、夏休みはどんな計画でしょうか。部活動、受験勉強、1学期の復習、家族旅行、そのどれもが生徒の皆さんには貴重な時間となるでしょう。そこに、ぜひ、読書の計画を入れてみてください。そして、その本は、図書委員会だよりや教科書、読書案内、先生の紹介など、皆さんが知らない本から選び、本の世界を広げてください。児玉さんは10代前半に読んだ剣豪小説で本が大好きなり、10代後半で日本や世界の文学を読みふけり、好きになった作家の作品を原文で読みたくてドイツ文学科に進学したそうです。

生徒の皆さん、皆さんは今、将来の人生が大きく左右されるような素敵な本との出会いを目の前にしているのです。この時期に様々な本と出合えるかどうかで、いずれ人生という果実が熟すとき、少しばかり味に違いが出るかもしれませんね。



☆☆本年度の小平第二中学校の学校経営協力者の方々です。☆☆

- ・秋田 中子 様(元白梅学園高等学校長)
- ・石塚 信治 様(六小地区青少対会長)
- ・清家 巖 様(十三小地区青少対会長)
- ・布 昭子 様(学校支援ボランティアコーディネーター)
- ・三浦 稲子 様(学校支援ボランティアコーディネーター)
- ・渡辺 由紀枝 様(学校支援ボランティアコーディネーター)



・寺戸有子様(本校PTA会長・主任児童委員)



>>>節電の取組<<<

東日本大震災の影響で、この夏は全国的に節電の気運が高まっています。学校でも節電や節電教育を進めているところです。

本校では、廊下の電気を授業中は切る、蛍光灯を5本に1本の割合で抜く。教室移動などでは電気を消すことを徹底する、待機電源を切るなどの取組を生徒や教員に呼び掛けて行っているところです。

また、東京都教育委員会から「節電アクション月間」として、チェックシートが配られ、全校生徒に配って、各家庭でも節電への取組を進めるように指導しました。このシートは、7～8月に節電ポイントをそれぞれがチェックできるようにされたもので、夏休み中、このシートを活用しながら、ご家庭でも節電を進めていただけるとよいです。

なお、1年生は、昨年より、6月はCO2削減月間として、節電チェックシートとは別に、CO2削減のためのチェックシートを使って指導し、集計した結果を小平市教育委員会に送りました。節電の取組は、CO2削減にもつながりますので、進めていきたいですね。

□□進路を考える会□□

3年生では、7月7日(木)5,6校時に「進路を考える会 高校の先生の話聞く会」を開催しました。昨年からの会は、複数の都立高校、私立高校の先生に来ていただき、各教室でそれぞれが説明し、生徒と保護者は、教室を回って自分の興味のある高校の説明を聞くという形式で行っています。

今年、説明に来ていただいた高校は、次の10校でした。

都立国分寺高校	都立砂川高校
都立保谷高校	私立錦城高校
都立東村山西高校	私立東亜学園高校
都立多摩科学技術高校	私立大成高校
都立農芸高校	私立白梅学園高校



◇◇6月、7月の生徒の活躍◇◇

【おめでとう】

【陸上競技部】

平成23年6月11,12日 第62回東京都中学校地域別陸上競技大会

男子多摩東部1年走り幅跳び	第1位 4m82	佐野直輝
男子多摩東部1年100m	第6位 13秒11	佐野直輝
女子多摩東部1年走り幅跳び	第5位 4m15	小松みのり
女子多摩東部共通女子100mH	第1位 17秒1	浅見早紀

都大会進出



【バスケットボール部】

平成23年7月3日 第10ブロックバスケットボール選手権大会

男子の部 第3位 女子の部 第3位

始業式

9月1日(木) ①学活・清掃 8:25～ 8:50 ②始業式 9:05～9:35
③学活 9:50～10:30 ④防災訓練 10:35～ *持ち物は学年便り等確認!